

令和5（2023）年度 校友会事業報告書

I 主要会議

○評議員会、理事会

第1回 令和5年 5月30日（火） ハイブリッド方式会議

第2回 令和5年10月24日（火） ハイブリッド方式会議

第3回 令和6年 3月19日（火） ハイブリッド方式会議

○校友会総会

令和5年9月17日（日）横国Day開催日に併せ都市科学部講義棟において実施。

○専門委員会

- ・広報委員会はメール会議を2回開催
- ・総務・財務委員会はメール会議を1回開催

II 主要事業実績

1. 入学時関連事業

○学事暦カレンダーの作成、送付

6, 250部作製。在学生には2月末、令和5年度新入生には4月に送付。

○ノベルティー

令和5年度新入会員に記念品として贈呈する特製バインダー（校友会ロゴ入り）を作成。会員証の発行と併せて学生に配布した。

○新入生歓迎会

学生幹事が中心となり6月15日（木）に第1食堂にて開催した。食事とソフトドリンクを提供。約130名の学生と20数名の教職員、各同窓会関係者が参加した。

○新入生歓迎横浜港クルーズ乗船会

令和5年10月30日（月）に約150名の新入生と一部の保護者、校友会学生幹事、各同窓会関係者合わせて約180名が乗船。2時間の港内クルーズを楽しんだ。

2. 広報活動事業

○会報誌第9号の発行

8月中旬に26, 700部を作製。卒業生、在校生、各同窓会、教職員、校友会関係者に送付。

○入会促進パンフレットの作成

特別選抜合格者用に校友会、同窓会への入会を促進するパンフレットを作成し送付。一般選抜合格者については入学手続きのWeb化に伴い作成を中止した。

3. 学生生活支援事業

○学生による地域課題解決支援事業

学生が自ら地域課題を発見し、地域と連携しながら課題解決に向かう27プロジェクトを支援。

○学部共催講演会

令和5年度は5学部すべてで講演会が行われた。

教育学部・・・谷田部 博貴氏（公認会計士・税理士）

演題：安心できる教員生活ーマネープランと働き方

経済学部・・・河野 龍太郎氏（BNPパリバ証券チーフエコノミスト）

演題：「成長の臨界」にどう対応するか？

経営学部・・・山田 辰巳氏（中央大学特任教授）

演題：IFRS開発の経緯と最近の動向

理工学部・・・中村 武宏氏（NTTドコモR&Dイノベーション本部チーフテクノロジーアーキテクト）

演題：情報通信社会の未来 5Gから6Gへ

都市科学部・・・原田 尚美氏（東京大学教授、第66次南極地域観測隊隊長）

演題：南極観測隊長からのメッセージ「南極地域研究の現状と意義」

○キャリア教育支援

① 「グローバル化と日本人」

異文化理解とコミュニケーション力養成を狙いとした全学部対象の教養科目。

秋学期に開講した。

② 「グローバルビジネス実践論」

海外駐在経験者を講師としたグローバルに活躍できる人材養成を狙いとした全学

部受講対象専門科目。秋学期に開講した。

○スポーツ支援プロジェクト

令和4年度に顕著な成績を収めた課外活動団体3団体に対し副賞（活動奨励費）

を100,000円を贈呈したほか、野球場内外野整備。

※準硬式野球部、陸上競技部、スポーツチャンバラ翔剣会

○YNU横浜経営者の会連携講座

講座開設5年度目、「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」2年次生以上に秋学期リモートにより実施。

○就職支援セミナー開催支援

マスコミ志望者に対するセミナーを実施。

○国際交流事業支援

①異文化体験プログラム

外国人留学生のため英語落語・国際漫才鑑賞、歌舞伎鑑賞、能楽体験等を実施。

②海外交流活動支援

国際シンポジウム開催経費

③ 海外留学促進経費

IELTS受験対策講座開催。

④ 日本語スピーチコンテスト開催経費

留学生よるスピーチコンテストに賞品等を提供

4. 全会員対象事業

○横国Day事業支援

9月17日（日）に開催した。交流会については第1食堂で開催。

○美術館・博物館キャンパスメンバーズ

国立美術館、東京国立博物館の年会費。

○SERENDIP継続経費

書籍ダイジェストサービスの継続経費。校友会と3同窓会で均等負担。

5. 大学支援事業

○創基150周年・開学75周年記念募金への寄附

10,000,000円の寄附を行った。

○YNU横浜経営者の会

令和5年12月19日（火）に開催した。